

5 推薦入試

1 推薦入試 I (大学入試センター試験を課さない)

(1) 推薦要件, 入学者選抜方法等

推薦 I 1

実施学域・学類等名	人間社会学域 人文学類 人間科学コース(専門分野: 哲学・人間学)
募集人員	1人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1)高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり, かつ, 国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者*で, 出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合, 入学することを確約できる者 4. 推薦は, 1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は, 小論文, 面接の結果及び提出書類等(調査書, 推薦書, 志願理由書)により総合して行います。(調査書, 推薦書, 志願理由書は, 平素の学習活動の成果を確認するものとして, 面接の参考とします。) 小論文—哲学や倫理学にかかわるテーマについて, 関連する文章を提示した上で, 論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

※「国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは, 高等学校生徒指導要録に基づき, 当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。

推薦 I 2

実施学域・学類等名	人間社会学域 人文学類 歴史文化学コース(専門分野: 日本史学)
募集人員	1人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1)高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり, かつ, 国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者*で, 出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合, 入学することを確約できる者 4. 推薦は, 1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は, 小論文, 面接の結果及び提出書類等(調査書, 推薦書, 志願理由書)により総合して行います。(調査書, 推薦書, 志願理由書は, 平素の学習活動の成果を確認するものとして, 面接の参考とします。) 小論文—日本史に関する課題について論述させます。関連する資料等を提示することもあります。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

※「国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは, 高等学校生徒指導要録に基づき, 当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。

実施学域・学類等名	人間社会学域 人文学類 歴史文化学コース(専門分野:東洋史学)
募集人員	1人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1)高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ、国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者*で、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。(調査書、推薦書、志願理由書は、平素の学習活動の成果を確認するものとして、面接の参考とします。) 小論文—関連する文章や資料を提示した上で、アジアを中心とした世界の歴史に関する課題について論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

※「国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは、高等学校生徒指導要録に基づき、当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。

実施学域・学類等名	人間社会学域 人文学類 歴史文化学コース(専門分野:西洋史学)
募集人員	1人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1)高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ、国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者*で、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。(調査書、推薦書、志願理由書は、平素の学習活動の成果を確認するものとして、面接の参考とします。) 小論文—欧米を中心とした世界の歴史にかかわるテーマについて論述させます。その際、文章や資料を提示することもあります。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

※「国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは、高等学校生徒指導要録に基づき、当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。

実施学域・学類等名	人間社会学域 人文学類 言語文化学コース(専門分野:日本語学日本文学)
募集人員	1人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1)高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ、国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者*で、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。(調査書、推薦書、志願理由書は、平素の学習活動の成果を確認するものとして、面接の参考とします。) 小論文—日本語や日本文学に関する文章について論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

※「国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは、高等学校生徒指導要録に基づき、当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。

実施学域・学類等名	人間社会学域 人文学類 言語文化学コース(専門分野:中国語学中国文学)
募集人員	1人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1)高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ、国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者*で、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。(調査書、推薦書、志願理由書は、平素の学習活動の成果を確認するものとして、面接の参考とします。) 小論文—言葉と文学をテーマとする文章を提示し、それらについて論述させます。文章は、英語文、中国語文の二つを提示します。いずれかを選択して日本語で解答します。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

※「国語・外国語・地歴・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは、高等学校生徒指導要録に基づき、当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。

推薦 I 7

実施学域・学類等名	人間社会学域 経済学類
募集人員	20人
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校(若しくは中等教育学校)の専門教育を主とする学科又は総合学科で専門教育に関する各教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む)して平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、次のすべての要件を満たすもの <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校(若しくは中等教育学校後期課程)における学習成績概評がA段階以上(評定平均4.3以上)に該当する者 (2) 出身学校長が責任を持って推薦できる者 (3) 特別活動又は校外での活動において優れた能力を有する者が望ましい 2. 本学類への明確な志向と勉学の熱意を有する者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき2名以内とします。
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び提出書類(調査書、推薦書、志願理由書)等により総合して行います。 小論文—現代の文化・社会・経済に関する「小論文Ⅰ」(英文の資料を与え英和辞典を貸与します。)及び「小論文Ⅱ」を課し、いずれも出題された論題について800字程度で論述させます。 3. 配点 小論文Ⅰ 100点 小論文Ⅱ 100点 面接 100点

推薦 I 8

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 特別支援教育専修
募集人員	5人
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(評定平均3.5以上)に該当し、特別支援教育に熱意を有する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき2名以内とします。
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。 小論文—特別支援教育に関わる種々のテーマから出題し、800字程度で論述させます。 3. 配点 小論文 400点 面接 200点

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 美術教育専修
募集人員	3人
推薦要件	<p>以下の1から3のすべての条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 特に美術に優れ、美術教育に熱意を有し、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できる者 合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 選抜は、実技、小論文、面接(作品提出を含む)の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。 実 技—デッサン(用具として、鉛筆、消しゴム及びデッサン用具を持参してください。) 小 論 文—美術に関わる種々のテーマから出題し、800字程度で論述させます。 提出作品—自作による美術作品1点以上。分野、作品の大きさは自由とし、面接時に持参できるものとします。 配点 実 技 50点 小論文 30点 面 接 20点

実施学域・学類等名	人間社会学域 地域創造学類 福祉マネジメントコース
募集人員	4人
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 人物及び学業成績が優秀で、福祉マネジメントコースでの勉学に強い意欲を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 合格した場合、入学することを確約できる者 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 選抜は、小論文及び面接の結果を総合して行います。 なお、調査書、推薦書、志願理由書の提出書類は面接の際に参考とします。 小論文—福祉に関することについて論述させます。 配点 小論文 100点 面 接 100点

推薦 I 11

実施学域・学類等名	人間社会学域 地域創造学類 環境共生コース
募集人員	4人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、環境共生コースでの勉学に強い意欲を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文及び面接の結果を総合して行います。 なお、調査書、推薦書、志願理由書の提出書類は面接の際に参考とします。 小論文—環境共生に関することを論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

推薦 I 12

実施学域・学類等名	人間社会学域 地域創造学類 地域プランニングコース
募集人員	4人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、地域プランニングコースでの勉学に強い意欲を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文及び面接の結果を総合して行います。 なお、調査書、推薦書、志願理由書の提出書類は面接の際に参考とします。 小論文—地域づくりに関することを論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接 100点

実施学域・学類等名	人間社会学域 国際学類	実施学域・学類等名	理工学域 数物科学類
募集人員	15人	募集人員	4人
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、出身学校長が責任を持って推薦できるもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 本学類への明確な志向と勉学の熱意を有する者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき1名とします。</p>	<p>以下の1から3のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p>	
選抜方法等	<p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。</p> <p>2. 第1次選考 提出された書類の審査、小論文の成績 小論文—英語の文章を読ませ、それに関する問いに英語及び日本語で答えさせ、英語の知識とともに社会・文化についての知識や論理的思考力を見ます。</p> <p>3. 第1次選考結果は、平成22年11月18日(木)に本人あて通知します。</p> <p>4. 第2次選考 (1) 第1次選考に合格した者に対して面接を実施します。 (2) 第2次選考は、調査書、推薦書、志願理由書、面接の結果を総合して行います。なお、調査書は面接の参考とします。</p> <p>5. 合否判定 第1次選考(100点満点)と第2次選考(100点満点)の結果を総合して行います。</p>	<p>1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。</p> <p>2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書等提出された書類により総合して行います。 小論文—数学又は物理に関する基本的問題あるいはテーマについて論述させます。</p> <p>3. 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書を含む) 150点</p>	

実施学域・学類等名	理工学域 物質化学類
募集人員	5人
推薦要件	以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書(志願する理由等、自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの)等提出された書類により総合して行います。 小論文—化学に関する基本的問題や、科学技術等に関することを論述させます。 3. 配点 小論文 150点 面接(調査書、推薦書、志願理由書を含む) 100点

実施学域・学類等名	理工学域 電子情報学類
募集人員	9人
推薦要件	以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書(志願する理由等、自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの)等提出された書類により総合して行います。 小論文—科学・技術に関することを論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書を含む) 150点

実施学域・学類等名	理工学域 環境デザイン学類
募集人員	4人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書(志願する理由等、自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの)等提出された書類により総合して行います。 小論文—科学・技術に関することを論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書を含む) 200点

実施学域・学類等名	理工学域 自然システム学類
募集人員	7人
推薦要件	以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書(志願する理由等、自己アピールを500字以内でまとめた自筆のもの)等提出された書類により総合して行います。 小論文—科学・技術に関することを論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書を含む) 200点

実施学域・学類等名	医薬保健学域 保健学類 看護学専攻
募集人員	15人
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 学業成績が優秀、人物に優れ、看護学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 合格した場合、入学することを確約できる者 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書等提出された書類により総合して行います。 小論文—健康に関するテーマについて800字以内で論述させます。 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書等を含む) 100点

実施学域・学類等名	医薬保健学域 保健学類 放射線技術科学専攻
募集人員	6人
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <ol style="list-style-type: none"> 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 学業成績が優秀、人物に優れ、放射線技術科学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 合格した場合、入学することを確約できる者 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 選抜は、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書等提出された書類により総合して行います。 配点 面接(調査書、推薦書、志願理由書等を含む) 100点

推薦 I 21

実施学域・学類等名	医薬保健学域 保健学類 検査技術科学専攻
募集人員	6人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、検査技術科学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書等提出された書類により総合して行います。 小論文—医学に関する「小論文」(英文の資料を与えます。英和辞典は持ち込み可とします。)を課し、出題された論題について論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書等を含む) 100点

推薦 I 22

実施学域・学類等名	医薬保健学域 保健学類 理学療法学専攻
募集人員	5人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、理学療法学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書等提出された書類により総合して行います。 3. 配点 面接(調査書、推薦書、志願理由書等を含む) 100点

実施学域・学類等名	医薬保健学域 保健学類 作業療法学専攻
募集人員	5人
推薦要件	以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、作業療法学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。
選抜方法等	1. 大学入試センター試験及び個別学力検査を免除します。 2. 選抜は、小論文、面接の結果及び調査書、推薦書、志願理由書等提出された書類により総合して行います。 小論文一人間・医療に関する科学的思考について800字以内で論述させます。 3. 配点 小論文 100点 面接(調査書、推薦書、志願理由書等を含む) 100点

(2) 出願期間

平成22年11月1日(月)～平成22年11月5日(金)

(3) 選抜期日

人間社会学域(人文学類, 学校教育学類, 地域創造学類), 理工学域(数物科学類, 物質化学類, 電子情報学類, 環境デザイン学類, 自然システム学類), 医薬保健学域(保健学類): 平成22年11月27日(土)

人間社会学域(国際学類): 第1次選考 平成22年11月13日(土)

第2次選考 平成22年11月27日(土)

人間社会学域(経済学類): 小論文 平成22年11月27日(土)

面接 平成22年11月28日(日)

(4) 合格者発表

平成22年12月8日(水)

(5) その他

① 個別学力検査等の取り扱いについて

推薦入試に合格しなかった者のうち、各学類が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、所要の手続きにより再出願を行ったものに限り、一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができます。

② 原則として、入学後の転学類・転専攻等を認めません。

2 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す）

(1) 推薦要件，入学者選抜方法等

推薦Ⅱ 1

推薦Ⅱ 2

実施学域・学類等名	人間社会学域 法学類																											
募集人員	15人																											
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で，平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(認定平均3.5以上)に該当する者で，かつ，出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合，入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は，1校につき2名以内とします。</p>																											
選抜方法等	<p>1. 選抜は，大学入試センター試験の成績，面接の結果及び提出書類等(調査書，推薦書，志願理由書)により総合して行います。</p> <p>2. 配点</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">大学入試センター試験で課す教科・科目名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国(国語)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)</td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1</td> </tr> <tr> <td>公民(現社,倫,政経)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>外(英,独,仏,中,韓から1)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">400点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">[4教科5科目]</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td style="text-align: right;">400点</td> <td></td> </tr> </table>	大学入試センター試験で課す教科・科目名			国(国語)		100点	地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)	}	から1	公民(現社,倫,政経)		100点	数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		100点	外(英,独,仏,中,韓から1)		100点	合計		400点			[4教科5科目]	面接	400点	
大学入試センター試験で課す教科・科目名																												
国(国語)		100点																										
地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理B)	}	から1																										
公民(現社,倫,政経)		100点																										
数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		100点																										
外(英,独,仏,中,韓から1)		100点																										
合計		400点																										
		[4教科5科目]																										
面接	400点																											

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 国語教育専修																														
募集人員	3人																														
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で，平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(評定平均3.5以上)に該当する者で，かつ，出身学校長が人物・能力等，特に教育職員に就くにふさわしい資質・適性について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合，入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は，1校につき1名とします。</p>																														
選抜方法等	<p>1. 選抜は，大学入試センター試験の成績，面接の結果及び提出書類等(調査書，推薦書，志願理由書)により総合して行います。</p> <p>2. 配点</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">大学入試センター試験で課す教科・科目名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国(国語)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">400点</td> </tr> <tr> <td>地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)</td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1</td> </tr> <tr> <td>公民(現社,倫,政経から1)</td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">又は2</td> </tr> <tr> <td>理(理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)</td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から3</td> </tr> <tr> <td>数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">300点</td> </tr> <tr> <td>外(英,独,仏,中,韓から1)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">200点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,100点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">[5教科7科目]又は[6教科7科目]</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td style="text-align: right;">200点</td> <td></td> </tr> </table>	大学入試センター試験で課す教科・科目名			国(国語)		400点	地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	}	から1	公民(現社,倫,政経から1)	}	又は2	理(理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)	}	から3	数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		300点	外(英,独,仏,中,韓から1)		200点	合計		1,100点			[5教科7科目]又は[6教科7科目]	面接	200点	
大学入試センター試験で課す教科・科目名																															
国(国語)		400点																													
地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	}	から1																													
公民(現社,倫,政経から1)	}	又は2																													
理(理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)	}	から3																													
数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		300点																													
外(英,独,仏,中,韓から1)		200点																													
合計		1,100点																													
		[5教科7科目]又は[6教科7科目]																													
面接	200点																														

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 社会科教育専修														
募集人員	3人														
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(評定平均3.5以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき2名以内とします。</p>														
選抜方法等	<p>1. 選抜は、大学入試センター試験の成績、小論文の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。</p> <p>小論文—社会科教育に関わる種々のテーマから出題し、800字程度で論述させます。</p> <p>2. 配点</p> <p>大学入試センター試験で課す教科・科目名</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">国 (国語)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>公民(現社,倫,政経から1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>数 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1)</td> <td style="text-align: right;">200点</td> </tr> <tr> <td>理 (理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>外 (英,独,仏,中,韓から1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">700点</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科7科目]</p> <p>小論文 300点</p>	国 (国語)	100点	地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	100点	公民(現社,倫,政経から1)	100点	数 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1)	200点	理 (理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1)	100点	外 (英,独,仏,中,韓から1)	100点	合計	700点
国 (国語)	100点														
地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	100点														
公民(現社,倫,政経から1)	100点														
数 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1)	200点														
理 (理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1)	100点														
外 (英,独,仏,中,韓から1)	100点														
合計	700点														

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 数学教育専修														
募集人員	3人														
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(評定平均3.5以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき2名以内とします。</p>														
選抜方法等	<p>1. 選抜は、大学入試センター試験の成績、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。</p> <p>2. 配点</p> <p>大学入試センター試験で課す教科・科目名</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">国 (国語)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>公民(現社,倫,政経から1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>数 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1)</td> <td style="text-align: right;">200点</td> </tr> <tr> <td>理 (理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>外 (英,独,仏,中,韓から1)</td> <td style="text-align: right;">100点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">600点</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科6科目]</p> <p>面接 400点</p>	国 (国語)	100点	地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	100点	公民(現社,倫,政経から1)	100点	数 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1)	200点	理 (理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1)	100点	外 (英,独,仏,中,韓から1)	100点	合計	600点
国 (国語)	100点														
地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	100点														
公民(現社,倫,政経から1)	100点														
数 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1)	200点														
理 (理総A,理総B,物Ⅰ,化Ⅰ,生Ⅰ,地学Ⅰから1)	100点														
外 (英,独,仏,中,韓から1)	100点														
合計	600点														

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 保健体育専修																												
募集人員	5人																												
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が、次のいずれにも該当すると認め、責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(評定平均3.5以上)に該当する者</p> <p>(2) 高等学校若しくは中等教育学校において、スポーツ活動(ダンスを含む)に積極的に取り組み、優れた能力を持つ者で、かつ、入学後も活動を続ける意思のあるもの</p> <p>(3) 人物及び学業成績がともに優れ、本学類(保健体育専修)に対する明確な志向と勉学の熱意を持つ者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき2名以内とします。</p>																												
選抜方法等	<p>1. 選抜は、大学入試センター試験の成績、面接及びスポーツ活動実績書の結果を総合して行います。</p> <p>なお、調査書、推薦書、志願理由は、判定の基礎資料とします。</p> <p>2. 配点</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="2">大学入試センター試験で課す教科・科目名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 (国語)</td> <td></td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>地歴 (世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)</td> <td rowspan="2">} から1 又は2</td> <td rowspan="2">} から3</td> </tr> <tr> <td>公民 (現社,倫,政経から1)</td> </tr> <tr> <td>理 (理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数 (数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)</td> <td></td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>外 (英,独,仏,中,韓から1)</td> <td></td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>900点</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">[5教科7科目]又は[6教科7科目]</td> </tr> <tr> <td>面接(スポーツ活動実績評価を含む)</td> <td></td> <td>500点</td> </tr> </table>	大学入試センター試験で課す教科・科目名			国 (国語)		200点	地歴 (世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	} から1 又は2	} から3	公民 (現社,倫,政経から1)	理 (理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)			数 (数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		200点	外 (英,独,仏,中,韓から1)		200点	合計		900点	[5教科7科目]又は[6教科7科目]			面接(スポーツ活動実績評価を含む)		500点
大学入試センター試験で課す教科・科目名																													
国 (国語)		200点																											
地歴 (世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	} から1 又は2	} から3																											
公民 (現社,倫,政経から1)																													
理 (理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)																													
数 (数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		200点																											
外 (英,独,仏,中,韓から1)		200点																											
合計		900点																											
[5教科7科目]又は[6教科7科目]																													
面接(スポーツ活動実績評価を含む)		500点																											

実施学域・学類等名	人間社会学域 学校教育学類 家政教育専修																												
募集人員	2人																												
推薦要件	<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年4月から平成23年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成22年4月から平成23年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上(評定平均3.5以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき2名以内とします。</p>																												
選抜方法等	<p>1. 選抜は、大学入試センター試験の成績、面接の結果及び提出書類等(調査書、推薦書、志願理由書)により総合して行います。</p> <p>2. 配点</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="2">大学入試センター試験で課す教科・科目名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 (国語)</td> <td></td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)</td> <td rowspan="2">} から1 又は2</td> <td rowspan="2">} から3</td> </tr> <tr> <td>公民(現社,倫,政経から1)</td> </tr> <tr> <td>理(理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)</td> <td></td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>外(英,独,仏,中,韓から1)</td> <td></td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>900点</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">[5教科7科目]又は[6教科7科目]</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td></td> <td>300点</td> </tr> </table>	大学入試センター試験で課す教科・科目名			国 (国語)		200点	地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	} から1 又は2	} から3	公民(現社,倫,政経から1)	理(理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)			数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		200点	外(英,独,仏,中,韓から1)		200点	合計		900点	[5教科7科目]又は[6教科7科目]			面接		300点
大学入試センター試験で課す教科・科目名																													
国 (国語)		200点																											
地歴(世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1)	} から1 又は2	} から3																											
公民(現社,倫,政経から1)																													
理(理総A,理総B,物I,化I,生I,地学Iから1又は2)																													
数(数I・数A)と(数II・数B,工,簿,情報から1)		200点																											
外(英,独,仏,中,韓から1)		200点																											
合計		900点																											
[5教科7科目]又は[6教科7科目]																													
面接		300点																											

実施学域・学類等名	医薬保健学域 医学類(一般枠)
募集人員	20人
推薦要件	以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成23年3月に卒業見込みの者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの 2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階以上(評定平均4.3以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	1. 選抜は、大学入試センター試験の成績、口頭試問による面接の結果及び提出書類等(調査書、志願理由書等)を総合して行います。 ただし、志願者数が募集人員に対して2倍程度を超えた場合には、大学入試センター試験の配点による成績の総得点により第1次選考を行うことがあります。その場合は、第1次選考合格者についてのみ第2次選考(口頭試問による面接)を実施します。 なお、本学類が課す大学入試センター試験(800点満点)の得点が概ね680点(85%)以上を合格の基準とします。 2. 配点 大学入試センター試験で課す教科・科目名 国(国語) 100点 地歴(世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから1) 100点 公民(現社、倫、政経から1) } から1 数(数I・数A)と(数II・数B、工、簿、情報から1) 200点 理(物I)と(化I) 200点 外(英) 200点 合計 800点 [5教科7科目] 面接(口頭試問) 200点 3. 第1次選考結果は、平成23年2月2日(水)に本人あて通知します。

実施学域・学類等名	医薬保健学域 医学類(特別枠)
募集人員	石川県枠 10人 富山県枠 2人
推薦要件	以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成23年3月に卒業見込みの者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの 2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階以上(評定平均4.3以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者
選抜方法等	1. 選抜は、大学入試センター試験の成績、口頭試問による面接の結果及び提出書類等(調査書、志願理由書等)を総合して行います。 ただし、志願者数が募集人員に対して3倍程度を超えた場合には、大学入試センター試験の配点による成績の総得点により第1次選考を行うことがあります。その場合は、第1次選考合格者についてのみ第2次選考(口頭試問による面接)を実施します。 なお、本学類が課す大学入試センター試験(800点満点)の得点が概ね680点(85%)以上を合格の基準とします。 2. 配点 大学入試センター試験で課す教科・科目名 国(国語) 100点 地歴(世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから1) } から1 公民(現社、倫、政経から1) 数(数I・数A)と(数II・数B、工、簿、情報から1) 200点 理(物I)と(化I) 200点 外(英) 200点 合計 800点 [5教科7科目] 面接(口頭試問) 200点 3. 第1次選考結果は、平成23年2月2日(水)に本人あて通知します。
その他	※ 石川県枠について 1. 将来、石川県の地域医療をリードする指導的人材の育成を目的としています。 2. 出身高校の所在地に関わらず、石川県の地域医療に貢献する強い意思を持ち、石川県知事からの推薦があり、入学後は、石川県の修学資金の貸与を受ける者を対象とします。 また、卒業後は、指定された臨床研修病院で臨床研修を行った後、石川県知事が貸与生ごとに指定する石川県内の医療機関において、7年間診療に従事することになります。 ※ 富山県枠について 1. 将来、富山県の地域医療をリードする指導的人材の育成を目的としています。 2. 出身高校の所在地に関わらず、富山県の地域医療に貢献する強い意思を持ち、富山県知事からの推薦があり、入学後は、富山県の修学資金の貸与を受ける者を対象とします。 また、卒業後は、指定された臨床研修病院で臨床研修を行った後、富山県知事が貸与生ごとに指定する富山県内の医療機関において、地域医療に必要な

診療科(小児科, 産科, 麻酔科, 救急科, 総合診療科)で9年間診療に従事することになります。

特別枠(石川県, 富山県枠)で不合格であっても, 予め, 一般枠を第2志望としたものについては, 一般枠の選考対象とします。

なお, 石川県枠と富山県枠の併願は認められません。

(2) 出願期間

人間社会学域(法学類):平成23年1月18日(火)~平成23年1月21日(金)

人間社会学域(学校教育学類, 地域創造学類),

医薬保健学域(医学類):平成22年12月13日(月)~平成22年12月17日(金)

(3) 選抜期日

人間社会学域(法学類):平成23年2月5日(土)

人間社会学域(学校教育学類, 地域創造学類):平成23年1月29日(土)

医薬保健学域(医学類):第2次選考 平成23年2月7日(月)

(4) 合格者発表

人間社会学域(法学類):平成23年2月9日(水)

人間社会学域(学校教育学類, 地域創造学類):平成23年2月7日(月)

医薬保健学域(医学類):第2次選考 平成23年2月9日(水)

(5) その他

① 個別学力検査等の取り扱いについて

推薦入試に合格しなかった者のうち, 各学類が課す大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で, 所要の手続きにより出願を行ったものに限り, 一般の入学志願者と同様に個別学力検査等を受けることができます。

② 大学入試センター試験について

ア 指定した教科・科目数を超えて受験している場合は, 指定した教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を採用します。

イ 数学のうち「工」, 「簿」, 「情報」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

ウ 英語にはリスニングテストが含まれており, 成績は, 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点となるように圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお, 英語のリスニングテストが免除となる重度難聴者については, 英語の筆記試験の成績(200点満点)を圧縮せずに利用します。

また, 入学者選抜の配点にあたっては, 学域学類等に示されているセンター試験の外国語の配点に換算します。

③ 原則として, 入学後の転学類・転専修等を認めません。